

週報



2017 年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう

2017 年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2017 年 活動指針

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と家庭教会促進
3. 二世圏活性化と祝福推進強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

み言

創造主・神様の奥妙さを 実感する者となりましょう！

● 私がアフリカ大陸の中でこのセネガルを選んだ理由は、昨日も話しましたが、天が準備した義人に出会えたし、このアフリカに心痛い過去を解怨して、彼らが霊肉界を通じて天の摂理に責任を果たすことのできる立場に立ててあげたかったからです。

世の中でもお母さんは子供の幸福のためにできないことはありません。私は天宙の真の母です。(拍手)

今日、世界でアフリカと言えば、民度が少し低く、さまざまな環境も劣悪な大陸だと言われています。しかしながら、人類歴史の古代文明の発祥の地もアフリカです。にもかかわらずその文明の花を咲かせることができなかった理由は、墮落によって一つの中心、創造主である天の父母様に会うことのできる資格がない、墮落した人類だったためです。

しかし天の摂理は始めと終りが同じです。ご自身が創造された人間始祖になることのできるアダム・エバは墮落したけれども、天はご自身が立てた創造原則を畳んで、新しい人物を立てて摂理をすることはできません。ご自身が立てられた創造原則のとおり摂理を導かなければなりません。ですから天は墮落した人類を再び救援するための救援摂理歴史をなさざるを得ない、恨が多く、寂しくて悲しい蕩滅復帰摂理歴史をして来ざるをえなかったのです。

私は昨日、ゴレ島に行って来ました。キリストの名のもとにヨーロッパからこのアフリカの宣教師として来た人たちが、本質を忘れて自分を中心としながら、なんと 500 年以上も植民地としてアフリカを教育もせず、天がくださった天然資源を奪いながら、そこで肌の色が違うと言って、奴隷として人間の扱いをしない、そういう行動をキリストの名の下でしてきたということが、本当に今日、真の母の立場ではあまりにも胸が痛いのです。

それで私は、大変でもゴレ島を訪ねて行き、その場所を経て行ったアフリカの多くの若者たちの恨みを解いてあげなければいけないと思い、行ってきたのです。(拍手)

なぜでしょうか。私は世界巡回を何回もしました。アフリカも何回も巡回をしたのです。その時、皆さんの姿がどれほど輝いていたか。ちょうど川端で見られる小石があります。丸くて角のない石。きらきらと輝いているのです。ところで皆さんを見ると、同じようにきらきらと輝いているのです。それで創造主・神様の奥妙な面をまた実感するようになりました。

今や天の父母様の夢、人類の願い、真の父母を通じて完成・完結される時、皆さんだけが祝福を受けた立場にいてはいけません。祝福をもっと広げるほど、皆さんの幸福がもっと大きくなるということをつくらなければなりません。アージュ！

天一国 5 年 天曆 12 月 4 日 (陽.2018.1.20)
アフリカサミット祝勝会真のお母様のみ言
(一部抜粋) セネガル・ダカール